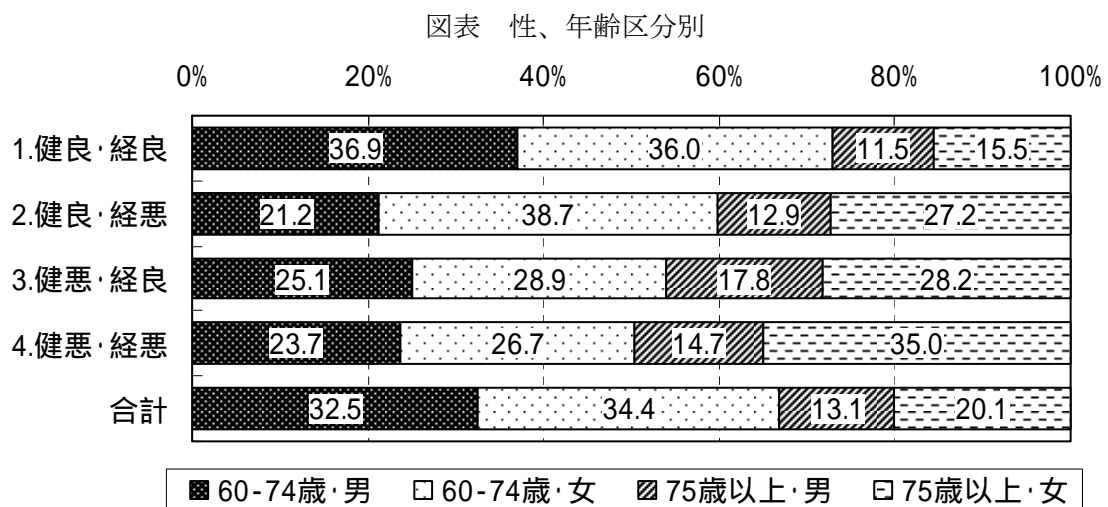


## 2. 属性別集計

### (1) 性、年齢区分別

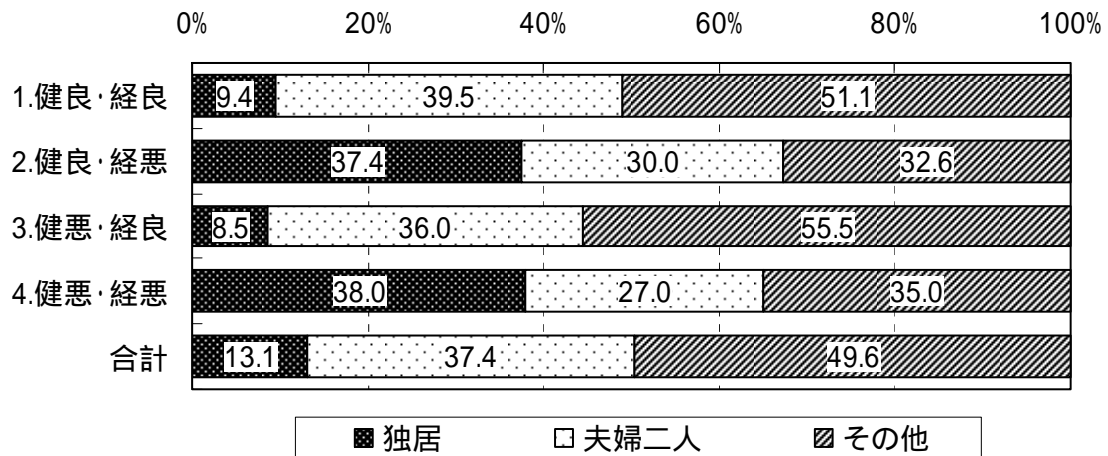
「1. 健良・経良」は「60-74歳・男」36.9%と「60-74歳・女」36.0%と若年の高齢者が多い。「2. 健良・経悪」は、「60-74歳・女」38.7%が最も多い。「3. 健悪・経良」は、「60-74歳・女」28.9%と「75歳以上・女」28.2%と女性が多い。「4. 健悪・経悪」は「75歳以上・女」35.0%が多い。



## (2) 世帯構成

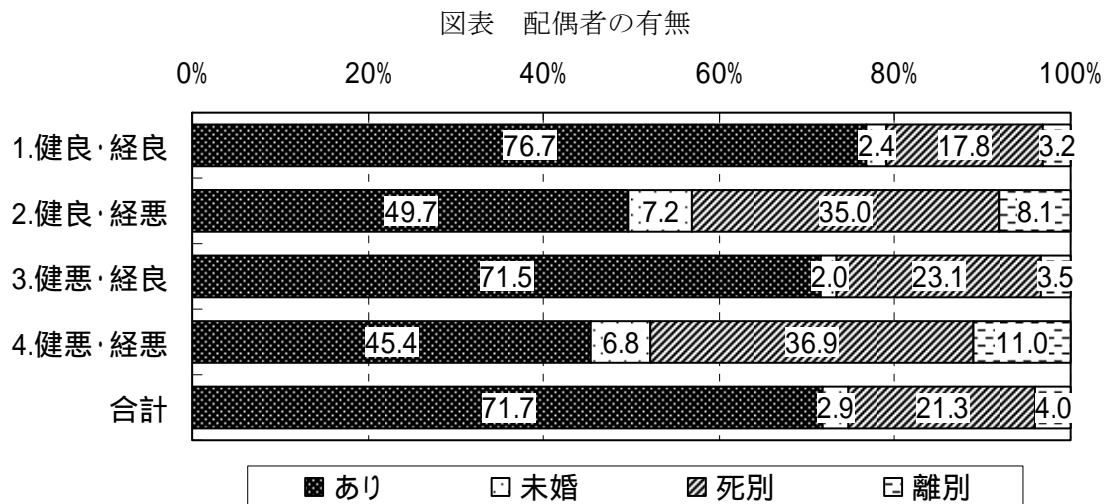
「1. 健良・経良」は「その他」が51.1%と過半数である。「2. 健良・経悪」は、「独居」37.4%、「夫婦二人」30.0%、「その他」32.6%とばらついている。「3. 健悪・経良」は、「その他」が55.5%と過半数である。「4. 健悪・経悪」は「独居」38.0%が最も多く、次いで「その他」が35.0%と多い。

図表 世帯構成



### (3) 配偶者の有無

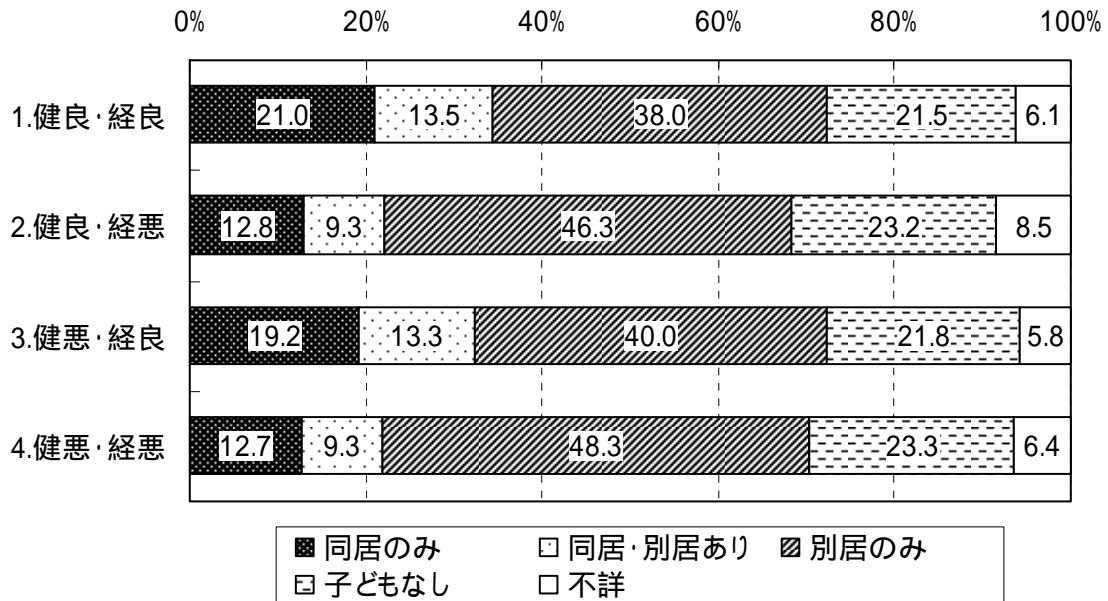
「1. 健良・経良」と「3. 健悪・経良」は、「配偶者あり」が70%台と多い。「2. 健良・経悪」と「4. 健悪・経悪」は、「配偶者あり」が40%台で最も多い点は同じであるが、「死別」、「未婚」、「離別」が他の2区分のグループよりも多い。



#### (4)子の有無

子の有無については、どのグループでも「別居のみ」が最も多い。「同居のみ」は「1. 健良・経良」21.0%、「3. 健悪・経良」19.2%と2割前後で、「2. 健良・経悪」12.8%、「4. 健悪・経悪」12.7%よりも高い。

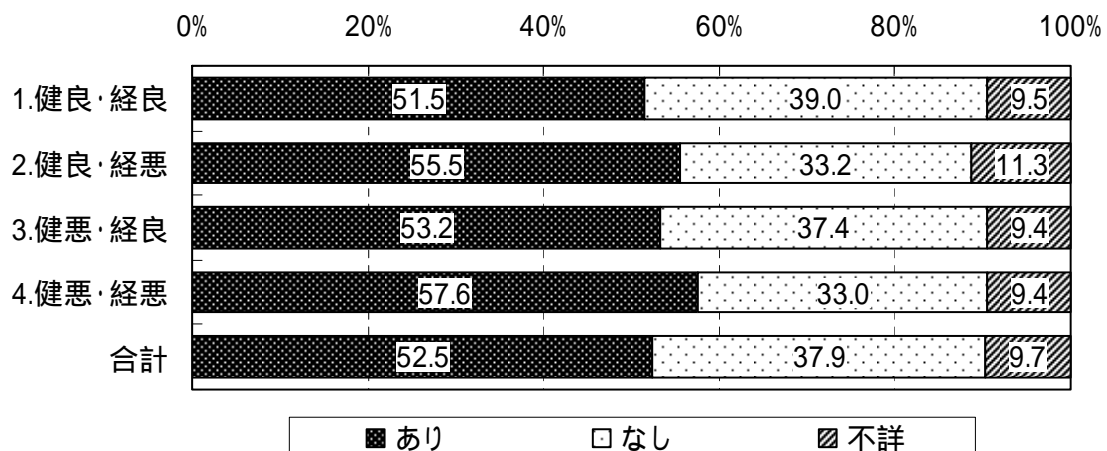
図表 子どもの有無



(注) 世帯主が 60 歳以上の場合は「子ども」、「子どもの配偶者」がいる場合、世帯主が 60 歳未満の場合は「親」、「配偶者の親」がいる場合を「子どもあり」として算出。

別居している子の有無については、どのグループも「あり」が50%台であり、顕著な差はみられない。

図表 別居している子の有無



## 1) 別居している子の数

別居している子の数については、「1. 健良・経良」と「3. 健悪・経良」は、それぞれ平均 1.8 人で、「2. 健良・経悪」と「4. 健悪・経悪」は、それぞれ 2.1 人、2.0 人と 2 人を上回っている。

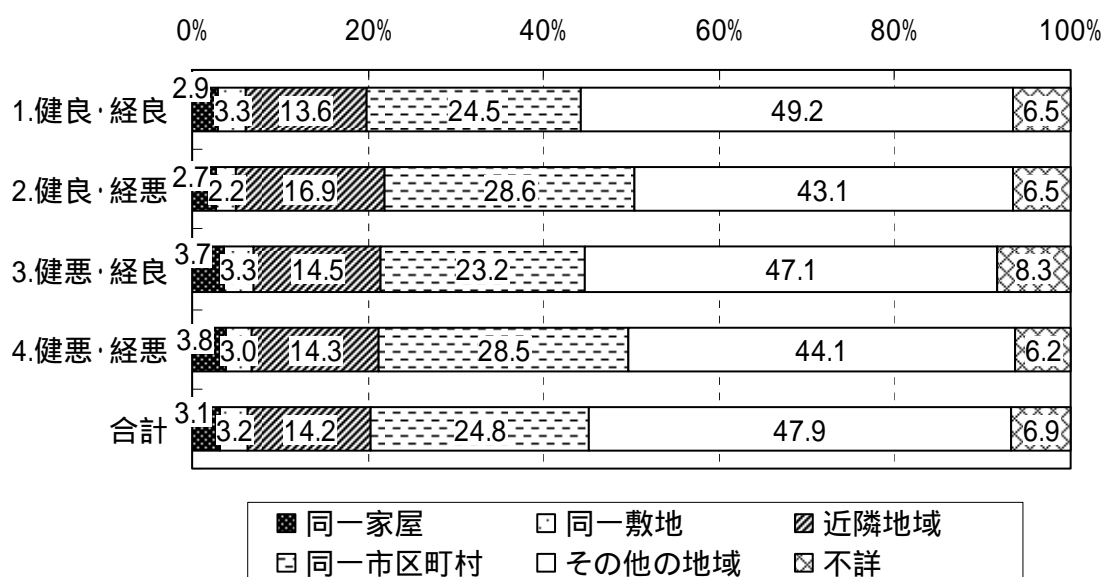
図表 別居している子の数

人数	平均	最大値	最小値	標準偏差
1.健良・経良	1.8	9.0	0.0	0.9
2.健良・経悪	2.1	8.0	0.0	1.2
3.健悪・経良	1.8	8.0	0.0	1.0
4.健悪・経悪	2.0	8.0	0.0	1.1
合計	1.8	9.0	0.0	1.0

## 2) 最も近くに住んでいる子の居住場所

最も近くに住んでいる子の居住場所については、どのグループも「その他の地域」が 40% 台で最も多いが、合計すると「近居」も 40～50% 台で傾向に顕著な差異はみられない。

図表 最も近くに住んでいる子の居住場所



## (5) 居住地域

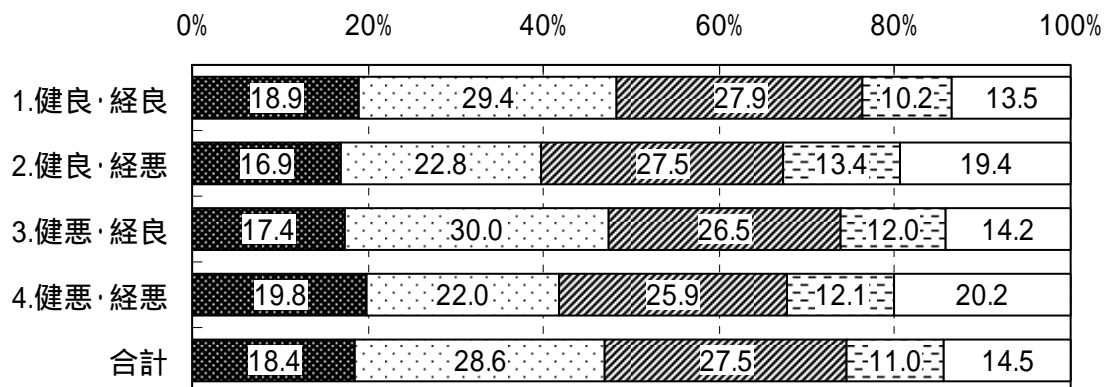
### 1) 居住地域(市郡)

〈市郡の分類〉

- 1 大都市：18 大都市（東京都区部、札幌市、仙台市、さいたま市、千葉市、横浜市、川崎市、新潟市、静岡市、浜松市、名古屋市、京都市、大阪市、堺市、神戸市、広島市、北九州市、福岡市）
- 2 その他の市：18 大都市以外の市をいう。
- 3 郡部：上記1～2以外をいう。

居住地域（市郡）については、4グループとも傾向は似ていて、8割前後が市部に居住しているが、「2. 健良・経悪」と「4. 健悪・経悪」は、「郡部」が2割前後で他の2グループよりも多い。

図表 居住地域（市郡）



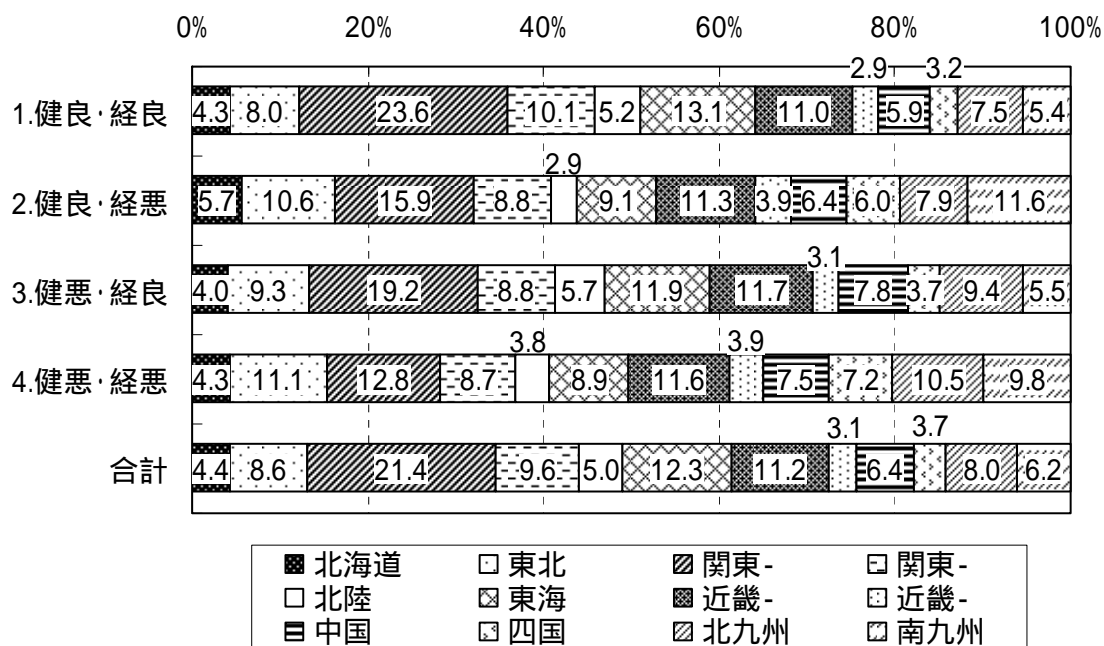
■ 大都市 □ 人口15万以上の市 ▨ 人口5-15万の市 ▩ 人口5万未満の市 □ 郡部

## 2) 居住地域(地域ブロック)

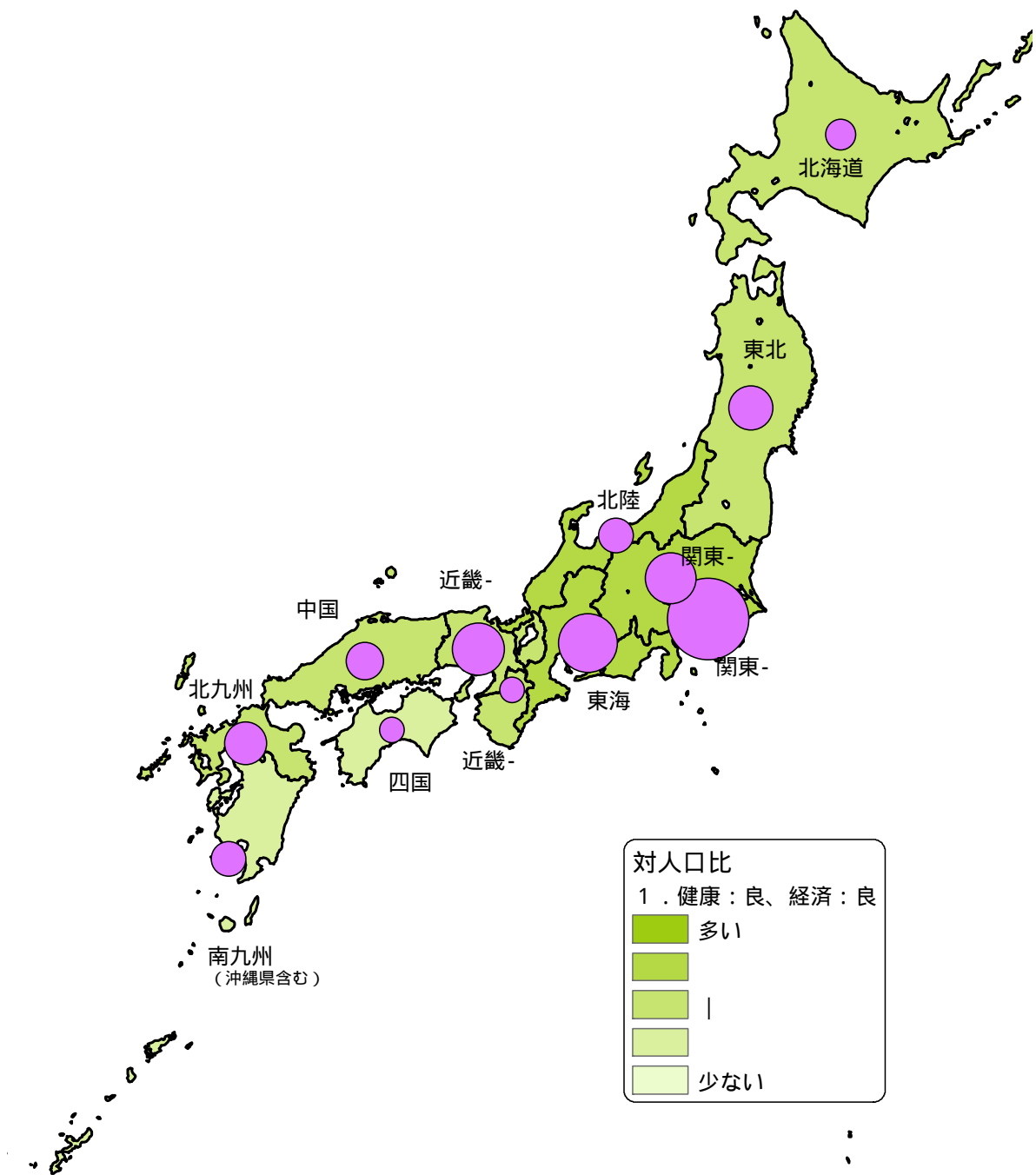
〈地域ブロック〉	
1	北海道：北海道
2	東北：青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県
3	関東Ⅰ：埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県
4	関東Ⅱ：茨城県、栃木県、群馬県、山梨県、長野県
5	北陸：新潟県、富山県、石川県、福井県
6	東海：岐阜県、静岡県、愛知県、三重県
7	近畿Ⅰ：京都府、大阪府、兵庫県
8	近畿Ⅱ：滋賀県、奈良県、和歌山県
9	中国：鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県
10	四国：徳島県、香川県、愛媛県、高知県
11	北九州：福岡県、佐賀県、長崎県、大分県
12	南九州：熊本県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

居住地域（地域ブロック）については、どのグループでも「関東Ⅰ」が最も多い点は共通しているが、「1. 健良・経良」は 23.6%で最も多く、「4. 健悪・経悪」は 12.8%で最も少なくなっている。

図表 居住地域（地域ブロック）

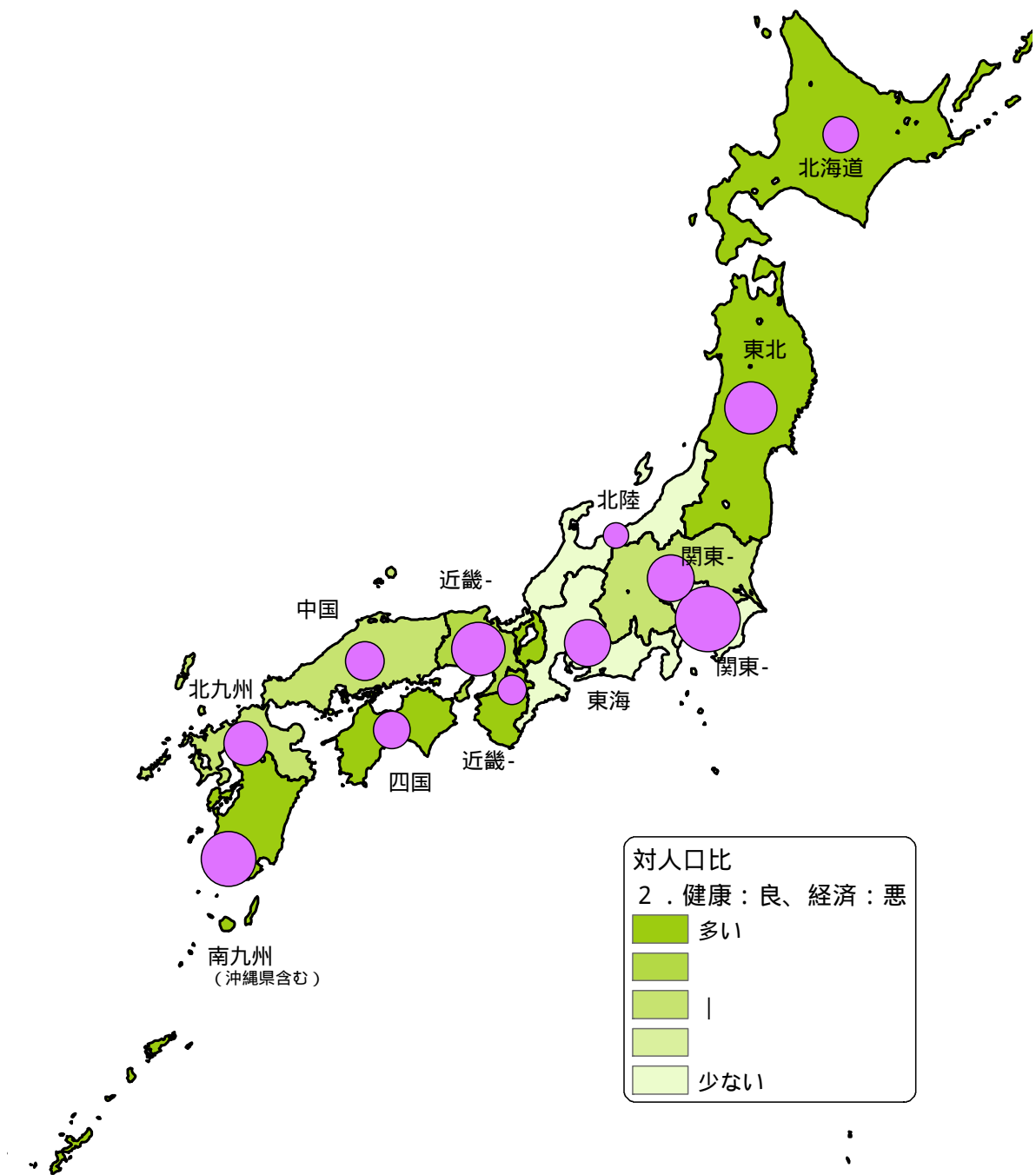


図表 居住地域（地域ブロック 1.健良・経良）

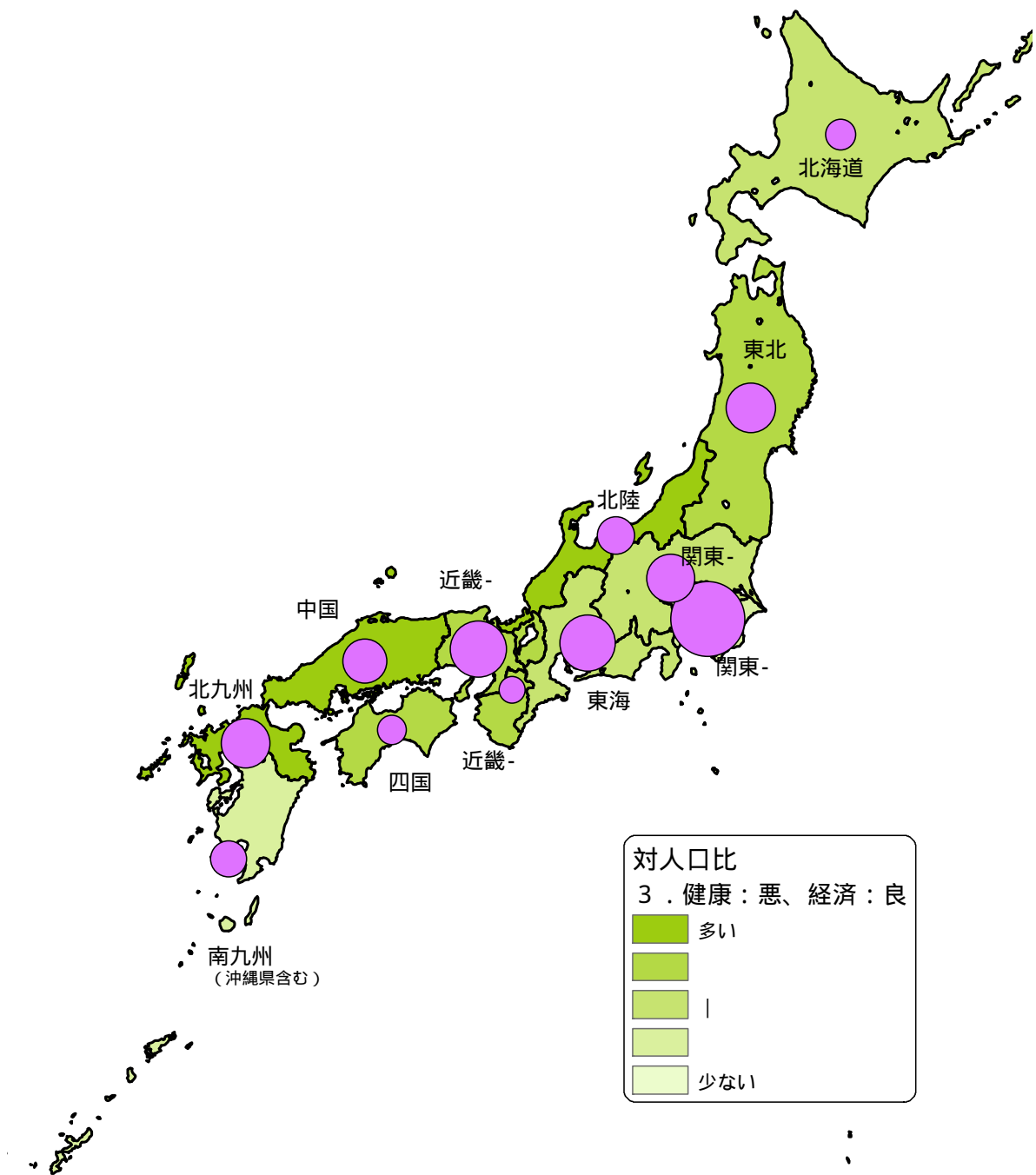




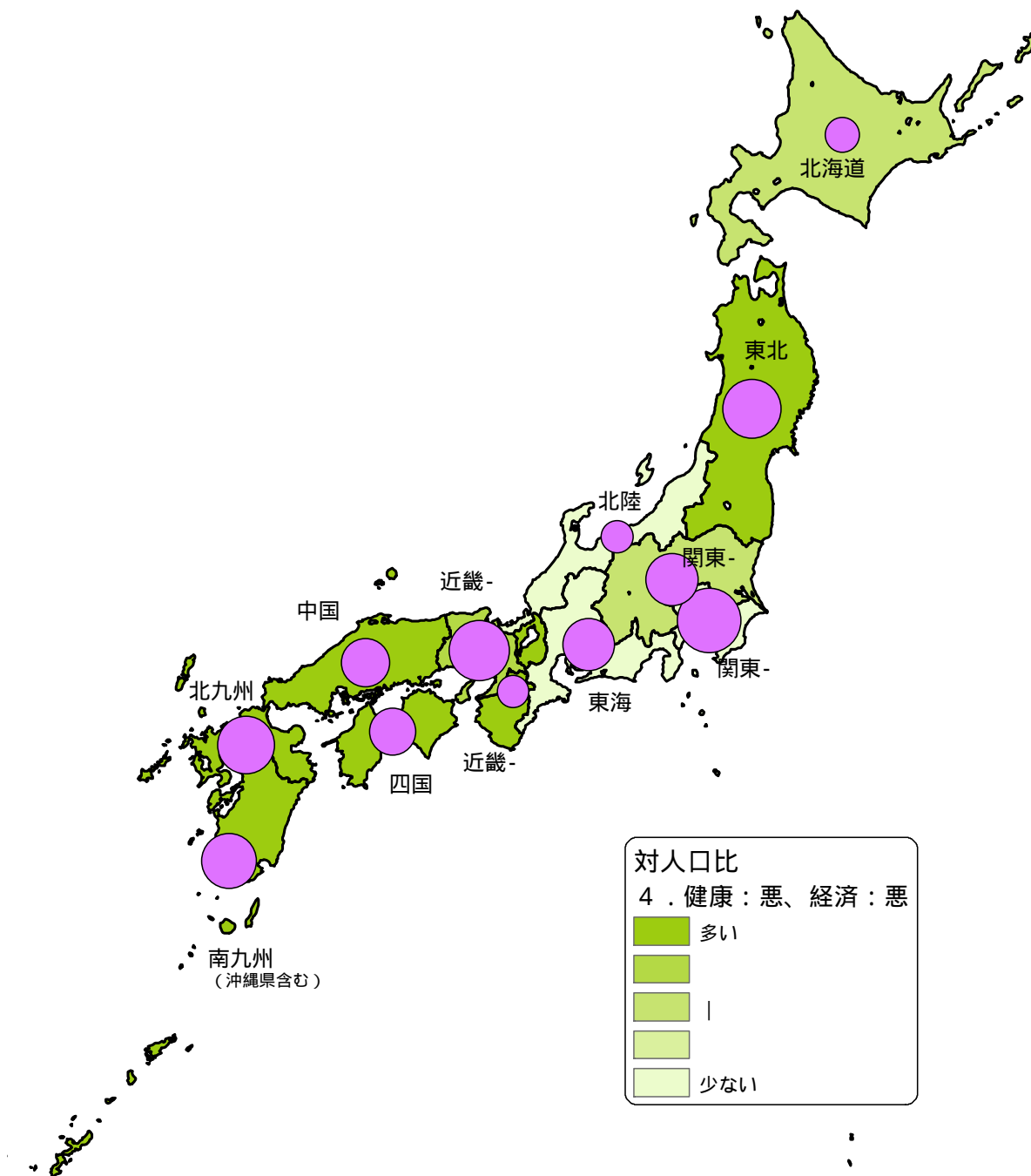
図表 居住地域（地域ブロック 2.健康・経悪）



図表 居住地域（地域ブロック 3.健康・経良）



図表 居住地域（地域ブロック 4.健康・経悪）



## (6) 住宅の状況

### 1) 住宅の室数

平均の住宅の室数については、「1. 健良・経良」は6.2部屋、「3. 健悪・経良」は6.3部屋と6部屋台で、「2. 健良・経悪」は5.1部屋、「4. 健悪・経悪」は5.0部屋と5部屋台となっている。

図表 住宅の室数

室数	最小値	最大値	平均	標準偏差
1.健良・経良	1.0	18.0	6.2	2.3
2.健良・経悪	1.0	15.0	5.1	2.3
3.健悪・経良	1.0	17.0	6.3	2.4
4.健悪・経悪	1.0	13.0	5.0	2.2
合計	1.0	18.0	6.1	2.4

### 2) 住宅の床面積

平均の住宅の床面積については、「1. 健良・経良」は121.9 m<sup>2</sup>、「3. 健悪・経良」は122.9 m<sup>2</sup> 120 m<sup>2</sup>台で、「2. 健良・経悪」は92.7 m<sup>2</sup>、「4. 健悪・経悪」は86.9 m<sup>2</sup>で90 m<sup>2</sup>前後となっている。

図表 住宅の床面積

床面積(m <sup>2</sup> )	最小値	最大値	平均	標準偏差
1.健良・経良	6.6	539.7	121.9	65.1
2.健良・経悪	6.0	400.0	92.7	56.9
3.健悪・経良	10.0	620.0	122.9	66.1
4.健悪・経悪	9.0	580.0	86.9	58.2
合計	6.0	620.0	117.9	65.2